

化石燃料を使用せず、空気分離技術を活用

化石燃料を使用せず、空気分離技術を活用した

二酸化炭素回収装置

製品の特徴

ハウス栽培などを営む農家では、植物の光合成を促進する CO_2 は、化石燃料を燃やし「発生」させるのが主流となっています。

当社の「二酸化炭素回収装置」は、「空気から CO_2 を回収」するだけで、新たに「発生」させることはありません。この製品は、 $\[^{\circ}CO_2\]$ の供給源が「化石燃料」なのか「世界中どこのでもある空気」なのかが既存品との大きな違いです。 $\[^{\circ}CO_2\]$ は、光合成促進に活用し、また空気に戻します。





製品が誕生した背景

脱炭素の社会の実現を考えた時に、排ガスを大気に出すことによる環境負荷が大きな課題となります。 当社の得意とする空気分離技術を使えば、化石燃料に頼らず、環境に負荷をかけずに CO_2 を空気から回収できると考え製品化しました。

こんな時に活用できます!

原料は空気であり、化石燃料の補給も不要で、スマホやパソコンから遠隔操作ができますので、人手不足の解消にもなり、工業化されたスマート農業への活用も可能です。

株式会社アドバン理研

〒614-8128 京都府八幡市下奈良野神40番地の1

TEL 075-972-3838

FAX 075-983-4400

URL http://www.adriken.co.jp

EMAIL k.tsuji@adriken.co.jp

当社は、空気分離技術に特化し、必要なガスを必要な時に必要な量だけ空気から取りだし、使ったガスはまた空気に戻すことで、環境に負荷をかけないものづくりをしています。窒素ガス発生装置を主力に、酸素ガス・オゾンガス発生装置、二酸化炭素回収装置の製造開発を行っています。